

平成 28 年度 事業報告

(自 平成 28 年 3 月 1 日 ~ 至 平成 29 年 2 月 28 日)

本学会の公益目的事業の円滑な遂行を図るため、以下の活動を行った。

1. 役員会・組織運営等に関する事項

(1) 平成 28 年度定時社員総会 (平成 28 年 3 月 28 日), 於東京海洋大学品川キャンパス大講義室 (東京都港区)

- 1) 平成 27 年度事業報告の報告ならびに貸借対照表, 正味財産増減計算書, 財産目録及び監査報告の承認
- 2) 平成 28・29 年度役員 (理事及び監事) 選任の承認
- 3) 報告事項

(2) 理事会

平成 28 年度第 1 回 (平成 28 年 3 月 13 日), 於東京海洋大学品川キャンパス 2 号館 200A-2 (東京都港区)

- 1) 平成 28 年度定時社員総会の日時及び場所ならびに目的である事項等の承認
- 2) 理事の職務権限規程及び委員会関連規程の改正の承認
- 3) 特定個人情報取扱規程の制定の承認
- 4) 漁業懇話会委員会委員交代の承認
- 5) 水産教育推進委員会委員交代の承認
- 6) 平成 28 年度秋季大会募金目論見書の承認
- 7) 平成 29 年度春季大会日程, 場所及び実行委員長の承認
- 8) 協賛依頼の承認
- 9) 入会者の承認
- 10) 各担当理事からの報告

平成 28 年度第 2 回 (平成 28 年 3 月 26 日), 於東京海洋大学品川キャンパス白鷹館多目的スペース(1) (東京都港区)

- 1) 日本水産学会創立 85 周年記念事業委員会 (特別委員会) 委員追加の承認
- 2) 入会者の承認
- 3) 各担当理事からの報告

平成 28 年度第 3 回 (平成 28 年 3 月 28 日), 於東京海洋大学品川キャンパス 2 号館 100A (東京都港区)

- 1) 会長の選定
- 2) 副会長の選定
- 3) 各理事の担当の決定
- 4) 財務検討委員会 (特別委員会) 委員の選定
- 5) 水産・海洋科学研究連絡協議会の代表の選定
- 6) 入会者の承認
- 7) 各担当理事からの報告

平成 28 年度第 4 回 (平成 28 年 6 月 11 日), 於東京海洋大学品川キャンパス 2 号館 200A-2

- 1) 平成 28 年度支部交付金配分額の承認
- 2) 学会賞関連規程一部改正の承認
- 3) 学会賞選考委員会委員交代の承認
- 4) 水産増殖懇話会委員会委員交代の承認
- 5) 水産技術誌監修委員会委員交代の承認
- 6) 東日本大震災災害復興支援検討委員会 (特別委員会) 委員選出の承認
- 7) 名誉会員田中昌一氏の追悼文の承認
- 8) 短時間勤務有期雇用職員の賞与の承認
- 9) 平成 30 年度春季大会担当支部の承認
- 10) 平成 30 年度秋季大会担当支部候補の承認
- 11) 後援依頼の承認
- 12) 入会者の承認
- 13) 各担当理事からの報告

平成 28 年度第 1 回臨時理事会（平成 28 年 7 月 2 日），於東京海洋大学品川キャンパス 2 号館 200A-2

- 1) 平成 28 年熊本地震への対応の承認
- 2) 特定個人情報の外部委託に関する合意書の締結の承認
- 3) 東日本大震災災害復興支援検討委員会（特別委員会）委員の承認
- 4) 名誉会員野村 稔氏の追悼文の承認
- 5) 第 15 回日本農学進歩賞受賞候補者の推薦の承認
- 6) 科学技術系専門職員の男女共同参画実態調査の実施におけるアンケート設問の承認
- 7) 入会者の承認
- 8) 会員種別変更の承認
- 9) 日本水産学会創立 85 周年記念事業募金趣意書の承認
- 10) 各担当理事からの報告

平成 28 年度第 5 回（平成 28 年 10 月 8 日），於東京海洋大学品川キャンパス 2 号館 200A-2

- 1) 編集委員会委員交代の承認
- 2) 日本水産学会誌記事の編集方針の承認
- 3) 平成 29 年度春季大会運営委託業者の決定
- 4) 平成 29 年度春季大会募金目論見書の承認
- 5) 平成 29 年度日本農学賞受賞候補者推薦の承認
- 6) 共催及び後援依頼の承認
- 7) 入会者の承認
- 8) 各担当理事からの報告

平成 28 年度第 6 回（平成 28 年 12 月 10 日），於東京海洋大学品川キャンパス 2 号館 200A-2

- 1) 東北支部長交代の承認
- 2) 平成 28 年度学会賞受賞者の決定
- 3) 水産政策委員会運営規程一部改正の承認
- 4) 会費免除の承認
- 5) 水産増殖懇話会委員会委員交代の承認
- 6) Fisheries Science 誌 83 巻における会員購読促進の継続の承認
- 7) 後援依頼の承認
- 8) 入会者の承認
- 9) 会員種別変更の承認
- 10) 各担当理事からの報告

平成 28 年度第 7 回（平成 29 年 2 月 11 日），於東京海洋大学品川キャンパス 2 号館 200A-2

- 1) 増員による平成 29 年度役員（理事）候補者の決定
- 2) 平成 29 年度定時社員総会の日時及び場所ならびに目的である事項の承認
- 3) 平成 29 年度事業計画の承認
- 4) 平成 28 年度日本水産学会論文賞の決定
- 5) 関東支部運営規程一部改正の承認
- 6) 大会規程一部改正の承認
- 7) 会費免除の承認
- 8) 平成 29 年度東北支部長選出の承認
- 9) 平成 29 年度各種委員会委員長の選出
- 10) 平成 29 年度各種委員会委員の選出
- 11) 平成 30 年度春季大会実行委員長の承認
- 12) 名誉会員小泉千秋氏の追悼文の承認
- 13) 共催，協賛，後援の取り扱いの申し合わせ一部改正の承認
- 14) 平成 29 年度資格喪失者の承認
- 15) 入会承認取消の承認
- 16) 協賛及び後援依頼の承認
- 17) 寄附金使途の承認
- 18) 平成 29 年度予算の承認

- 19) 団体会員費の消費税の承認
- 20) 投稿規程一部改正の承認
- 21) 各担当理事からの報告

(3) 支部

- 1) 北海道支部 支部総会 1 回, 支部幹事会 1 回
- 2) 東北支部 支部総会 1 回, 支部幹事会 3 回, 幹事・連絡調整員合同会議 1 回, 支部連絡調整員会議 1 回
- 3) 関東支部 支部幹事会 1 回
- 4) 中部支部 支部総会 1 回, 支部幹事会 1 回
- 5) 近畿支部 支部幹事会 1 回 (メール会議 1 回)
- 6) 中国・四国支部 支部総会 1 回, 支部幹事会 1 回
- 7) 九州支部 支部総会 1 回, 支部幹事会 1 回

(4) 委員会

- 1) 編集委員会 4 回
- 2) 企画広報委員会 7 回
- 3) 学会賞選考委員会 2 回
- 4) シンポジウム企画委員会 5 回
- 5) 出版委員会 2 回
- 6) 水産環境保全委員会 2 回
- 7) 漁業懇話会委員会 2 回
- 8) 水産利用懇話会委員会 3 回
- 9) 水産増殖懇話会委員会 3 回 (内 1 回はメール会議)
- 10) 国際交流委員会 2 回
- 11) 選挙管理委員会 1 回
- 12) 水産教育推進委員会 2 回
- 13) 水産技術誌監修委員会 1 回
- 14) 水産政策委員会 1 回
- 15) 男女共同参画推進委員会 2 回
- 16) 財務検討委員会 (特別委員会) 1 回 (研修会)
- 17) 英文書籍監修委員会 (特別委員会) メール会議のみ
- 18) 東日本大震災災害復興支援検討委員会 (特別委員会) 4 回 (内 2 回はメール会議)
- 19) 水産学若手の会 (特別委員会) 1 回
- 20) 日本水産学会創立 85 周年記念事業委員会 (特別委員会) 4 回

[公益目的事業 1]

研究発表会及び学術講演会・シンポジウムの開催ならびに研究業績の表彰による水産学の学術の発展と科学技術の振興を推進するため、以下の事業を行った。

2. 研究発表会及び学術講演会等の開催による水産学研究の推進事業 (定款第 4 条 1 項 1 号に定める事業)

(1) 研究発表会

- 1) 春季大会：平成 28 年 3 月 26 日～3 月 30 日，於東京海洋大学品川キャンパス (東京都港区)
 - 大会委員長 中山一郎
 - 研究発表 口頭 536 題，ポスター 241 題，計 777 題
 - 高校生による研究発表 59 題
 - シンポジウム 4 件 演題 47 題，ミニシンポジウム 3 件 演題 14 題
 - 平成 27 年度学会賞受賞者講演 13 題
 - 参加者数 名誉会員 6 名，正会員 798 名，学生会員 283 名，賛助会員 44 名，非会員 100 名 計 1,231 名
 - 高校生 (含引率教員) 約 220 名
- 2) 秋季大会：平成 28 年 9 月 8 日～ 9 月 11 日，於近畿大学農学部奈良キャンパス (奈良県奈良市)
 - 大会委員長 太田博巳
 - 研究発表 口頭 207 題，ポスター 144 題，計 351 題

高校生による研究発表 12 題

シンポジウム 1 件 演題 13 題, ミニシンポジウム 4 件 演題 22 題

参加者数 名誉会員 4 名, 正会員 357 名, 学生会員 158 名, 賛助会員 21 名, 非会員 46 名, 計 586 名

高校生 (含引率教員) 90 名

(2) シンポジウム

春季大会開催時 (平成 28 年 3 月 26 日, 於東京海洋大学品川キャンパス)

1) 「魚類人工種苗の形態異常: これまでとこれから」演題 12 題,

企画責任者: 有瀧真人・田川正朋・征矢野 清, 参加者数 会員 63 名, 非会員 12 名, 計 75 名

2) 「地下水・湧水を介した陸 海のつながり: 沿岸域における水産資源の持続的利用と地域社会」演題 12 題,

企画責任者: 小路 淳・杉本 亮・富永 修・小林志保・本田尚美・谷口真人,

参加者数 会員 60 名, 非会員 15 名, 計 75 名

3) 「水産物に関わる冷凍研究の課題と展望」演題 12 題,

企画責任者: 岡崎恵美子・木村郁夫・今野久仁彦・福島英登・鈴木 徹,

参加者数 会員約 50 名, 非会員約 20 名, 計約 70 名

4) 「三陸沿岸における水産業の復興と新たな水産人材育成 - 3 大学連携三陸水産研究教育拠点形成事業の成果と今後の展望 - 」

演題 11 題, 企画責任者: 田中教幸・東海 正・菅野信弘, 参加者数 会員 49 名, 非会員 5 名, 計 54 名

秋季大会開催時 (平成 28 年 9 月 11 日, 於近畿大学農学部奈良キャンパス)

1) 「新たな貝毒リスク管理措置の導入に向けた研究」演題 13 題,

企画責任者: 鈴木敏之・神山孝史・飯岡真子・大島泰克・金庭正樹, 参加者数 会員 37 名, 非会員 5 名, 計 42 名

(3) ミニシンポジウム

春季大会開催時 (平成 28 年 3 月 30 日, 於東京海洋大学品川キャンパス)

1) 「エリアケイパビリティアプローチによる漁村開発」演題 5 題,

企画責任者: 石川智士・有元貴文・黒倉 寿・江幡恵吾, 参加者数 会員 51 名, 非会員 2 名, 計 53 名

2) 「漁業資源の今とこれから」演題 5 題,

企画責任者: 市野川桃子・岡村 寛, 参加者数 会員 50 名, 非会員 20 名, 計 70 名

3) 「水産資源の持続的利用と認証制度 - 東京オリンピックで日本の水産物を提供できるのか? - 」演題 4 題,

企画責任者: 海部健三・小川 健, 参加者数 110 名

秋季大会開催時 (平成 28 年 9 月 8 日, 11 日, 於近畿大学農学部奈良キャンパス)

1) 「水産分野におけるタンパク質研究の現状と展望」演題 5 題,

企画責任者: 落合芳博・石崎松一郎・福島英登, 参加者数 会員 40 名, 非会員 4 名, 計 44 名

2) 「日本の野生メダカの保全と新たな課題 - 個体群減少と遺伝的攪乱 - 」演題 5 題,

企画責任者: 北川忠生・小林牧人, 参加者数 会員 16 名, 非会員 218 名, 計 234 名

3) 「水産教育の現場から次世代育成を考える」演題 6 題,

企画責任者: 小島隆人・荒井克俊・窪川かおる・内田圭一, 参加者数 会員 21 名, 非会員 4 名, 計 25 名

4) 「ICT の水産業への導入: 最前線と今後の課題」演題 6 題,

企画責任者: 高木 力・浅海 茂・鳥澤眞介・有路昌彦, 参加者数 会員 30 名, 非会員 19 名, 計 49 名

(4) 各支部が行う研究発表会及び講演会

1) 北海道支部

北海道 - 東北合同支部大会 (平成 28 年 10 月 22 日・23 日), 於北海道大学大学院水産科学研究院 (北海道函館市)

シンポジウム「北海道・東北の水産を支える人材育成 - 産業・研究・教育・社会連携の視座から」演題 7 題,

若手の会企画講演会「クロマグロの資源管理と漁業者・加工業者が生き残る道」演題 1 題,

一般研究発表 53 題, 参加者数 120 名

2) 東北支部

北海道 - 東北合同支部大会 (平成 28 年 10 月 22 日・23 日), 於北海道大学大学院水産科学研究院

シンポジウム「北海道・東北の水産を支える人材育成 - 産業・研究・教育・社会連携の視座から」演題 7 題,

若手の会企画講演会「クロマグロの資源管理と漁業者・加工業者が生き残る道」演題 1 題,

一般研究発表 53 題, 参加者数 120 名

支部例会 (平成 29 年 2 月 3 日), 於東北大学農学部 (宮城県仙台市)

特別講演 2 題, 特別セッション「水産研究に活用できる最新技術について」

参加者数 会員 34 名, 非会員 10 名, 計 44 名

3) 中部支部

支部大会(平成28年12月3日), 於福井県立大学海洋生物資源学部交流センター(福井県小浜市)
ミニシンポジウム「若狭湾と若狭小浜を知って地域活性化につなげよう」演題5題,
一般研究発表 ポスター35題, 参加者数 83名

4) 近畿支部

支部例会(平成28年12月18日), 於京都大学農学部総合館(京都府京都市)
特別講演2題, 一般研究発表 口頭15題, 参加者数 59名

5) 中国・四国支部

支部例会(平成28年10月22日・23日), 於広島大学生物生産学部(広島県東広島市)
シンポジウム「瀬戸内の漁業資源のいまとこれから」演題5題, 参加者数 会員28名, 非会員2名, 計30名,
一般研究発表 口頭13題, ポスター7題, 高校生によるポスター6題, 参加者数 会員45名, 非会員23名, 計68名

6) 九州支部

支部大会・例会(平成28年12月10日・11日), 於長崎大学水産学部(長崎県長崎市)
シンポジウム「水産物, 水産加工品の高付加価値化のための品質測定・評価手法の開発」演題6題,
参加者数 会員30名, 非会員22名, 計52名
一般研究発表 口頭23題, 高校生による研究発表12題, 参加者数 会員56名, 非会員58名, 計114名

(5) 各委員会が行う研究発表会及び講演会

1) 水産環境保全委員会

シンポジウム(平成28年3月26日), 於東京海洋大学品川キャンパス
「栄養塩添加による漁場生産力の向上」演題8題, 参加者数 会員48名, 非会員31名, 計79名
研究会(平成28年9月11日), 於近畿大学農学部奈良キャンパス
「水圏環境の変動に対する植物プランクトンの応答とその影響」演題10題, 参加者数 会員37名, 非会員17名, 計54名
沿岸環境関連学会連絡協議会への参加
第32回ジョイントシンポジウム(平成28年6月3日), 於日生町漁業協同組合(岡山県備前市)
「我が国沿岸域におけるアマモ場再生への道~これまでとこれから~」演題11題, 参加者数 207名

2) 漁業懇話会委員会

第67回講演会(平成28年3月26日), 於東京海洋大学品川キャンパス
「底びき網漁業における省エネルギー技術とその普及」演題8題, 参加者数 会員47名, 非会員13名, 計60名
第68回講演会(平成28年9月8日), 於近畿大学農学部奈良キャンパス
「クログロの持続的利用に向けた漁業研究」演題5題, 参加者数 会員44名, 非会員7名, 計51名

3) 水産利用懇話会委員会

平成28年度第1回講演会(平成28年7月11日), 於東京海洋大学品川キャンパス
「ハラールにおける水産物利用の展望」演題2題, 参加者数 会員23名, 非会員32名, 計55名
平成28年度第2回講演会(平成29年1月6日), 於東京海洋大学品川キャンパス
「HACCPと水産物流通」演題2題, 参加者数 会員21名, 非会員24名, 計45名

4) 水産増殖懇話会委員会

平成28年度第1回講演会(平成28年3月26日), 於東京海洋大学品川キャンパス
「クルマエビ増養殖の現状について考える」演題9題, 参加者数 会員63名, 非会員32名, 計95名
平成28年度第2回講演会(平成28年9月8日), 於近畿大学農学部奈良キャンパス
「魚類養殖の新しいビジネスモデル」演題6題, 参加者数 会員52名, 非会員34名, 計86名

5) 国際交流委員会

特別講演会(平成28年3月29日), 於東京海洋大学品川キャンパス
「科学の探求と普及-二者をつなぐ存在としての学会」演題3題, 参加者数 会員39名, 非会員4名, 計43名

6) 水産政策委員会

ワークショップ(平成28年6月18日), 於横浜港湾福利厚生協会万国橋会議センター(神奈川県横浜市)
「江戸内湾漁業議定書200周年記念「神奈川集会」」演題5題, 参加者数 会員10名, 非会員40名, 計50名
シンポジウム(平成28年12月10日), 於東京大学農学部弥生キャンパス中島ホール(東京都文京区)
「国家管轄権外区域の海洋生物多様性(BBNJ)に関する国際シンポジウム: 海の恵みを国際管理するための科学と政策」
演題8題, 参加者数 会員10名, 非会員30名, 計50名
国際シンポジウム(平成29年2月3日), 於東京大学農学部弥生キャンパス中島ホール

「持続可能な漁業認証制度の構築に向けて」演題9題，参加者数 会員15名，非会員65名，計80名

7) 男女共同参画推進委員会

談話会（平成28年3月29日），於東京海洋大学品川キャンパス

「水産学会におけるやさしい男女共同参画」参加者数 41名

(6) 日本水産学会創立85周年に係る事業

1) 日本水産学会創立85周年記念国際シンポジウム及び記念式典の準備

2) 研究の動向，資料集及びデジタル版水産学用語辞典の編纂

3. 関連学会等との連携及び協力ならびに社会連携の推進事業（定款第4条1項3号に定める事業）

(1) 関連学会等との連携及び協力

共催

1) 原子力総合シンポジウム2016

主催 日本学術会議総合工学委員会，共催 エネルギー・資源学会 他48学協会

平成28年3月16日，於日本学術会議講堂（東京都港区）

2) 日本学術会議公開シンポジウム「成熟社会における持続可能な水産業のあり方と其中長期戦略」

主催 日本学術会議食料科学委員会水産学分会，共催 水産・海洋科学研究連絡協議会 他3団体

後援 大日本水産会 他18団体

平成28年11月18日，於日本学術会議講堂

協賛

1) 第57回中海海底工学フォーラム

主催 中海海底工学フォーラム運営委員会，協賛 日本船舶海洋工学会 他5団体

平成28年4月22日，於東京大学生産技術研究所 An棟コンベンションホール「ハリコット」（東京都目黒区）

2) 食品ハイドロコロイドセミナー2016

主催 食品ハイドロコロイド研究会，協賛 化学工学会 他25学協会

平成28年5月12日，於東京海洋大学白鷹館多目的スペース（東京都港区）

3) 第27回食品ハイドロコロイドシンポジウム

主催 食品ハイドロコロイド研究会，協賛 化学工学会 他25学協会

平成28年5月13日，於東京海洋大学楽水会館鈴木善幸ホール（東京都港区）

4) 第18回マリンバイオテクノロジー学会大会

主催 マリンバイオテクノロジー学会，協賛 日本化学会 他24団体

平成28年5月28日・29日，於北海道大学函館キャンパス（北海道函館市）

5) 2016年度生態工学会年次大会

主催 生態工学会，協賛 照明学会 他12団体

平成28年6月24日・25日，於宮崎グリーンスフィア壱番館 KITEN（宮崎県宮崎市）

6) 第61回低温生物工学大会

主催 低温生物工学会，協賛 日本生物工学会 他10学協会

平成28年6月25日，於東京電機大学鳩山キャンパス本館第2メディアルーム（埼玉県比企郡）

7) 平成28年度 JABEE 農学系分野審査講演会

主催 農業農村工学会，(公財)農学会，森林・自然環境技術者教育会，日本生物工学会，

協賛 日本造園学会 他14学協会

平成28年6月25日，於東京大学弥生講堂（東京都文京区）

8) 第53回アイソトープ・放射線研究発表会

主催 日本アイソトープ協会，共催 計測自動制御学会 他32団体，協賛 応用物理学会 他28団体

平成28年7月6日～8日，於東京大学弥生講堂

9) 第30回日本キチン・キトサン学会大会

主催 日本キチン・キトサン学会，協賛 キトサン工業会 他14学協会

平成28年8月18日・19日，於ウエスタ川越（埼玉県川越市）

10) 2016年度日本冷凍空調学会年次大会

主催 日本冷凍空調学会，協賛 エネルギー・資源学会 他30団体

平成28年9月7日～9日，於神戸大学工学研究科・工学部学舎（兵庫県神戸市）

- 11) 第 14 回高付加価値食品開発のためのフォーラム
主催 日本食品・機械研究会, 協賛 日本栄養・食糧学会 他 16 団体
平成 28 年 9 月 23 日・24 日, 於 帝人アカデミー富士 (静岡県裾野市)
- 12) Techno-Ocean 2016
主催 The Consortium of the Japanese Organizers for Techno-Ocean 2016, IEEE/OES, MTS, 協賛 日本物理学会 他 72 団体
平成 28 年 10 月 6 日~8 日, 於 神戸国際会議場 (兵庫県神戸市)
- 13) 第 58 回中海底工学フォーラム
主催 中海底工学フォーラム運営委員会, 共催 東京大学生産技術研究所 (生研研究集会),
協賛 日本船舶海洋工学会 他 6 団体
平成 28 年 10 月 14 日, 於 東京大学大気海洋研究所 (千葉県柏市)
- 14) 海洋調査技術学会第 28 回研究成果発表会
主催 海洋調査技術学会, 協賛 中海底工学フォーラム 他 19 団体
平成 28 年 10 月 25 日・26 日, 於 日本大学理工学部駿河台キャンパス 1 号館 121 号室 (東京都千代田区)
- 15) 第 57 回高压討論会
主催 日本高压学会, 共催 筑波大学 他 4 団体, 協賛 安全工学会 他 51 団体
平成 28 年 10 月 26 日~29 日, 於 筑波大学大学会館 (茨城県つくば市)
- 16) Autonomous Underwater Vehicles 2016 (自律型無人潜水機に関する国際会議)
主催 IEEE Oceanic Engineering Society, IEEE/OES 日本支部, 東京大学生産技術研究所,
協賛 日本ロボット学会 他 14 団体
平成 28 年 11 月 6 日~9 日, 於 東京大学生産技術研究所 An 棟コンベンションホール「ハリコット」
- 17) 第 16 回基準油脂分析法セミナー
主催 日本油化学会, 協賛 日本農芸化学会 他 5 学会
平成 28 年 11 月 24 日・25 日, 於 油化工業学会 (東京都中央区)

後援

- 1) 第 35 回『海とさかな』自由研究・作品コンクール
主催 朝日新聞社 朝日学生新聞社, 後援 文部科学省 他 4 団体, 協賛 日本水産株, 協力 日本動物園水族館協会
- 2) 平成 28 年度岩手県三陸海域研究論文知事表彰事業
主催 岩手県, 協賛 東京大学大気海洋研究所国際沿岸海洋研究センター 他 3 団体, 後援 宮古市 他 38 団体
- 3) 日本学術会議公開シンポジウム「東日本大震災に係る食料問題フォーラム 2016」
共催 日本学術会議農学・食料科学・健康・生活科学委員会合同東日本大震災に係る食料問題分科会 他 7 団体,
後援 日本農学アカデミー 他 10 団体
平成 28 年 7 月 4 日, 於 日本学術会議会議室 (東京都港区)
- 4) シンポジウム「稚魚研究の明日をひらく - 沖山先生をこえて」
主催 稚魚研究会, 後援 日本魚類学会 他 5 学会
平成 28 年 11 月 26 日・27 日, 於 東京海洋大学品川キャンパス大講義室
- (2) 日本学術会議が行う事業への協力
- (3) 日本農学会が行う事業への協力
- (4) (公財)農学会が行う事業への協力
 - 1) (公財)農学会技術者教育推進委員会委員の派遣
- (5) (公社)日本技術士会 CPD (継続研鑽) 行事参加票の配布
- (6) 水産・海洋科学研究連絡協議会参加及び代表の派遣
- (7) 海外との学術交流等
 - 1) 平成 28 年度日本水産学会春季大会 (2016 年 3 月, 東京都港区) へのアメリカ水産学会代表, イギリス諸島水産学会会長, 韓国水産科学会会長の招聘
 - 2) アメリカ水産学会代表及びイギリス諸島水産学会会長の特別講演 (2016 年 3 月, 東京都港区) の開催
 - 3) 第 7 回世界水産学会議 (2016 年 5 月, 韓国・釜山) への会長及び委員の派遣
 - 4) 第 146 回アメリカ水産学会大会 (2016 年 8 月, アメリカ・カンザスシティ) への委員の派遣
 - 5) アジア水産学会大会及び評議員会 (2016 年 8 月, タイ・バンコク) への委員の派遣
 - 6) 平成 28 年度日本水産学会秋季大会 (2016 年 9 月, 奈良県奈良市) への中国水産学会代表の招聘
 - 7) 中国水産学会大会 (2016 年 11 月, 中国・成都) への委員の派遣

- 8) 中国水産学会との学術交流協定の更新
- 9) 世界水産学協議会との連携
- 10) 海外水産関係大会参加型水産教育プログラムの推進
- 11) 日本水産学会の国際プロモーション
- (8) ベルソープックス刊行への協力
- (9) 水産技術誌の監修
 - 1) 第8巻第2号 平成28年3月25日発行
- (10) 第35回『海とさかな』自由研究・作品コンクールへの協力
 - 1) 募集ポスターやガイドブックの配付, 出張授業への講師派遣3件及び審査員の派遣
- (11) 東日本大震災災害復興支援に関する事業
 - 1) 災害復興支援拠点・東日本大震災災害復興支援検討委員会等による復旧・復興過程の情報収集及びデータ・アーカイブサイトの作成・管理
 - 2) 理事会, 東日本大震災災害復興支援検討委員会, 各支部, 各委員会の主催・共催等によるシンポジウム等の開催
 - 3) 震災関連活動とりまとめ小冊子(続編)の編集, 刊行及び配布
 - 4) 震災復興支援に関する各学協会への協力
- (12) 男女共同参画活動
 - 1) 男女共同参画学協会連絡会運営委員会への出席
 - 2) 男女共同参画学協会連絡会主催シンポジウムへの出席

4. 研究業績の表彰による学術の発展と科学技術の振興事業(定款第4条1項4号に定める事業)

(1) 日本水産学会における賞の授与

- | | | |
|--------------|------------------------------|--|
| 1) 日本水産学会賞 | 今井一郎
菊池 潔 | 「有害有毒プランクトンの発生機構と発生防除に関する研究」
「ゲノムワイド解析によるフグ性決定遺伝子の同定」 |
| 2) 日本水産学会功績賞 | 嵯峨直恆
杉田治男 | 「水産植物学研究を生かした社会連携の体系化」
「水産増養殖に関する微生物学的研究」 |
| 3) 水産学進歩賞 | 江口 充
岡村 寛
北門利英 | 「魚類養殖に関わる環境微生物の生理生態学的研究」
「統計モデルを利用した斬新な水産資源評価・管理手法の開発」
「水産資源解析における推測法高度化および遺伝学的モデリングに関する統計学的研究」 |
| 4) 水産学奨励賞 | 藤本貴史
高野倫一
長澤一衛
渡邊壮一 | 「ドジョウをモデルとした発生・生殖生物学と育種支援技術開発に関する研究」
「分子生物学的手法を応用した魚類病原体に対するワクチンの開発」
「分子マーカーによる水産上有用魚貝類の生殖細胞の同定に関する研究」
「浸透圧調節ホルモンプロラクチンの分泌調節ならびにその作用に関する研究」 |
| 5) 水産学技術賞 | 水藤勝喜
野口勝明
増田賢嗣 | 「クルマエビ採卵技術の高度化とその普及」
「温泉水を用いた閉鎖循環型トラフグ養殖システムの開発」
「ウナギ仔魚の飼育技術の高度化に関する研究開発」 |

(2) 日本水産学会論文賞の授与

- 1) Fisheries Science 82巻1号: 59-71 ページ
Body size is the primary regulator affecting commencement of smolting in amago salmon *Oncorhynchus masou ishikawae*
桑田知宣, 徳原哲也, 清水宗敬, 吉崎悟朗
- 2) Fisheries Science 82巻2号: 225-240 ページ
Maturation process and reproductive biology of female Arabesque greenling *Pleurogrammus azonus* in the Sea of Japan, off the west coast of Hokkaido
高嶋孝寛, 岡田のぞみ, 浅見大樹, 星野 昇, 志田 修, 宮下和士
- 3) Fisheries Science 82巻2号: 357-367 ページ
Conjugation with alginate oligosaccharide via the controlled Maillard reaction in a dry state is an effective method for the preparation of salmon myofibrillar protein with excellent anti-inflammatory activity
西澤瑞穂, 三枝武蔵, 佐伯宏樹
- 4) 日本水産学会誌 82巻4号: 608-618 ページ
真珠養殖廃棄物のコンポスト化とその有効活用

樋口恵太, 永井清仁, 服部文弘, 前山 薫, 瀬川 進, 本城凡夫

- 5) Fisheries Science 77 巻 1 号: 1-21 ページ
Mechanisms and control of vitellogenesis in crustaceans
Thanumalaya Subramoniam

(3) 各支部・委員会等における表彰

1) 北海道支部

- 最優秀講演賞 1 件
最優秀学生賞 2 件

2) 東北支部

- 東北支部長賞 2 件
水産・海洋系高校生研究発表大会における支部長奨励賞 1 件

3) 関東支部

- 春季大会「高校生による研究発表会」における表彰 金賞 4 件, 銀賞 6 件, 銅賞 13 件, 奨励賞 7 件

4) 中部支部

- 高校生の部 最優秀発表賞 1 件, 優秀発表賞 2 件
一般の部 最優秀発表賞 1 件, 優秀発表賞 2 件

5) 近畿支部

- 優秀発表賞 3 件
秋季大会「高校生による研究発表会」における表彰 最優秀賞 1 件, 優秀賞 2 件

6) 中国・四国支部

- 口頭発表優秀賞 1 件
ポスター発表優秀賞 1 件
高校生ポスター発表優秀賞 1 件

7) 九州支部

- 支部長賞 1 件
学生優秀発表賞 1 件
高校生による優秀研究発表賞 2 件

8) 漁業懇話会委員会

- 漁業懇話会奨励賞 2 件

(4) 第 35 回『海とさかな』自由研究・作品コンクールにおける日本水産学会会長賞の授与

- 1) 研究部門 1 件
2) 創作部門 1 件

(5) 平成 28 年度日本農学進歩賞受賞者の推薦

加藤豪司 「魚類独自の免疫機構を利用した新しい水産用ワクチン技術の開発」

(6) 平成 29 年度日本農学賞受賞者の推薦

吉崎悟朗 「代理親魚技法の構築とその応用に関する研究」

[公益目的事業 2]

水産学に関する学会誌及び学術図書の発行, 及びインターネットによる情報提供を通じて, 水産学研究の科学技術成果の普及を行うため, 以下の事業を行った。

5. 学会誌及び学術図書の刊行による水産学研究の普及事業 (定款第 4 条 1 項 2 号に定める事業)

(1) 学会誌の発行

- 1) 日本水産学会誌第 82 巻 2 号 ~ 第 83 巻 1 号まで計 6 冊 [報文 61 編, 企画記事, 会告, 会報等総ページ 1,084 ページ (各号 4,200 部発行)]
2) Fisheries Science 第 82 巻 2 号 ~ 第 83 巻 1 号まで計 6 冊 [報文 95 編, 総説等総ページ 948 ページ (各号 450 部発行)]

(2) 水産学シリーズの刊行

- 1) 第 183 号「魚介肉内在性プロテアーゼ 最新の生化学と食品加工への応用」長富 潔・吉田朝美・原 研治編, 418 部発行
他, 278 部発行

(3) 日本水産学会誌の J-STAGE 上における公開

平成 28 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

会員数異動状況 (種別会員数)

種別	平成 27年度末 現在数	平成28年度異動							平成 28年度末 現在数	平成29年3月1日現在			
		入会	種別変更		死亡	退会	会員資格 喪失	除名		平成29年 度より入会	種別変更		現在数
			入	出							入	出	
正会員	名 2,882 (56)*	名 88	名 26 (10)*	名 5 (0)*	名 4 (3)*	名 151 (0)*	名 25 (0)*	名 0 (0)*	名 2,811 (63)*	名 43	名 11 (7)*	名 0	名 2,865 (70)*
団体会員	153	0	0	0	0	2	0	0	151	2	0	0	153
賛助会員	63	7	0	0	0	1	0	0	69	0	0	0	69
外国会員	70	13	3	0	0	5	9	0	72	13	0	0	85
学生会員	172	329	2	26	0	291	0	0	186	137	0	11	312
名誉会員	24	0	0	0	3	0	0	0	21	0	0	0	21
合計	3,364	437	31	31	7	450	34	0	3,310	195	11	11	3,505

平成29年3月1日現在支部別会員数 (正会員・学生会員)

種別	支部							
	北海道	東北	関東	中部	近畿	中国・四国	九州	合計
正会員	名 305 (6)*	名 209 (7)*	名 920 (34)*	名 416 (6)*	名 250 (8)*	名 357 (4)*	名 408 (5)*	名 2,865 (70)*
学生会員	53	17	114	19	35	32	42	312

*: 正会員のうち会員に関する規則第5条が適用される会員を示す。